

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 10 月 31 日作成 第 1.0 版

研究課題名	歩行メカニクスデータと全身麻酔中のバイタルサインの相関について
研究の対象	2023 年 6 月から 2023 年 12 月の間に横浜市立大学附属市民総合医療センターにて「高齢者の歩行・身体活動のセンサー計測による定量的評価方法の確立並びに高齢者転倒予測モデル開発」(外 F230600007)に参加された患者さんを対象とします。
研究の目的	センサーから得られる歩行に関するデータが、全身麻酔中の血圧などのバイタルサインのデータとの関連を示すかどうかを明らかにする。
研究の方法	麻酔中の血圧や心拍数などのデータは、電子麻酔記録に全て記録されています。この記録から、個人が同定できるような情報は全て削除した上で情報を取り出し、数値を分析することで研究を実施します。また、「高齢者の歩行・身体活動のセンサー計測による定量的評価方法の確立並びに高齢者転倒予測モデル開発」(外 F230600007)にて計測しました歩行のデータを 2 次利用いたします。
研究期間	西暦 2023 年 12 月 19 日(実施機関の長の許可日)～西暦 2024 年 12 月 31 日 情報の利用を開始する予定日:西暦 2023 年 12 月 19 日(実施機関の長の許可日)
研究に用いる 試料・情報 の項目	患者基本情報:年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、血液検査結果 実施された手術術式 手術中のバイタルサイン(血圧、心拍数、SpO ₂ 、体温、呼気中二酸化炭素濃度、呼吸回数)、歩行に関するセンサーデータ
試料・情報の 授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 保管期間は少なくとも本研究の終了について報告された日から 5 年間もしくは当該研究の結果の最終の公表について報告された日から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間とします。廃棄する際は、個人を特定できないように処理し、復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号(識別コード)で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表(以下、対応表)を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設研究用）

試料・情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 佐藤 仁
利益相反	本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
研究組織（利用する者の範囲）	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科 佐藤 仁
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57 横浜市立大学附属市民総合医療センター 麻酔科（研究責任者）佐藤 仁 （問い合わせ担当者）桑原 大輔 電話番号：045 - 261-5656（代表）</p>	